

「新しい世界の発見！」(上岡)

みなさん、推しはいますか？私は年に数回ライブに行っている好きなアーティストがいて、ライブのチケットが取れたら行くし、新曲もチェックする。そんな距離感でずっと楽しんでます。そんな中、最近よく目にする「大人の推し活」という言葉。「推し活」は今や、若い子たちだけのものではないみたいです。カフェやコラボ、聖地巡礼など、気づけば選択肢が増えていて、少し恥ずかしい気持ちもありましたが、先日初めての「推し活」へ行ってみました。初心者入門編に選んだお店は、あくまで普通のカフェ。数年前に推しが考案したメニューを注文すると、オーナーさんが推しが来た時のことを色々教えてくれて、推しが撮影した同じ場所で写真を撮らせてもらいました。「大人の推し活」は、全力でなくてもいいし、生活の中心にしなくてもいい。あくまで自分のペースで楽しむ。でも、新しい世界を知って確実にワクワクしました！こういう楽しみ方もアリ！週末のお出かけにちょうどいい楽しさでした♪



知っところ！「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【申告所得金額が初の100兆円超え】

国税庁は、2024年度に決算を迎えた企業の申告所得金額が102兆3381億円に達し、統計開始以来初めて100兆円を突破したと発表しました。業種別では、製造業と運送業が減少した一方、サービス業や建設業を中心に多数の業種で所得が増加しました。特に料理・旅館・飲食店業は、前年度比38.5%増の1兆3326億円となり、インバウンド需要の回復が寄与したとみられています。



2024年度の申告税額は18兆7139億円となり、バブル期の1989年度（18兆6412億円）を上回り過去最高を更新。法人全体を見れば、その数346万法人、申告件数322万件。黒字申告の割合は36.5%で、1件当たりの平均所得金額はここ10年で最高の8707万円となりました。反面、給与所得等に係る税額の減少や、定額減税の影響からか、源泉所得税などの税額は20兆3445億円となり、前年より9907億円ほど減少しました。今後は、賃上げ動向や物

価上昇、インバウンド需要などが企業収益に影響を及ぼすと考えられています。

世界の偉人伝

今月の偉人：【ニーチェ】

フリードリヒ・ニーチェは、19世紀のドイツの哲学者です。プロイセン王国に生まれ、ドイツ屈指の名門校プフォルタ学院で古典や哲学を学びました。ボン大学に進学、24歳の若さでバーゼル大学の教授に就任しますが、周囲から孤立し心身の不調で退職しました。従来の道徳観や宗教観を鋭く批判し『ツァラトゥストラはかく語りき』など多くの著書を残しました。「神は死んだ」の衝撃的な宣言は価値観の崩壊を表現したものの。ニヒリズムや超人思想は後世に多大な影響を与えています。

気軽にLet's 英会話

今月のキーワード：【vibe】

2月6日からミラノ・コルティナ冬季オリンピック、3月6日からは同じく冬季パラリンピックが開催されます。その標語は“IT's Your Vibe”「あなたらしさ」。開催地であるイタリアの国名コード「IT」に引っ掛けてTも大文字です。“vibe”は「空気感・雰囲気」の意味で、“This restaurant has a good vibe.”「このレストランは雰囲気がいいね」のように使います。最近、耳にする“Vibe Coding”は、人間が大まかな指示を出してAIがコードを書くソフトウェア開発手法のことだそうです。



今月のトピック：【コンビニ車中泊】

コンビニの駐車場スペースを利用したRVパークが実験運用中です。1台1泊が3000円程度の料金で、電源やゴミ袋の提供もあり、夜も常時人がいる安心感が好評です。キャンピングカーで移動する家族連れやペット連れなど車中泊の需要が高まる一方で、ホテルの宿泊費は高止まりが続きます。休日の気軽な旅計画に貢献してくれそうです。



才人の言葉

今日が一番

日本のタレントである所ジョージの言葉。今日が充実していなければ、明日になっても今日の繰り返しで終わってしまう。明日を夢見るならば今日を充実させよう。

シャツのボタンが取れるのを防ぐには、シャツが新品のうちにボタンの糸に「透明マニキュア」をひと塗りしましょう。このひと手間でボタンの糸の繊維が固まって解けにくくなり、糸の強度が劇的に上がって面倒なボタン付け直しを未然に防ぐことができます。

知恵代表

振り向けばあそこにも「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【希望は光より速く】

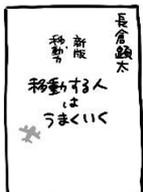
経営者にとって新幹線は単なる移動手段ではありません。流れる車窓を眺めながら一人静かに戦略を考える、大切な思索の時間でもあります。ところで、東海道新幹線の「こだま」「ひかり」「のぞみ」の名前の並びは速度の順だけでなく、そこには深い意味が隠されているのをご存じでしょうか。まず「こだま」の由来は「木霊（山彦）」であり「音速」を表しています。次に登場したのが「ひかり」です。アインシュタインの相対性理論によれば、光の速さは音速よりはるかに速く、物理学の世界では光が絶対的な速さの頂点に立っています。しかし、その「ひかり」よりもさらに速い列車として名付けられたのが「のぞみ」でした。「のぞみ」とは、人の「願い」や「希望」です。物理的な物質は光の速さを超えることはできませんが、人の思いや希望は時間も距離も一瞬で飛び越え、目的地へと到達できるのです。「音（こだま）」より速い「光（ひかり）」。そして、絶対的な物理の法則さえも超えるのが「希望（のぞみ）」です。この命名には、技術への誇りだけでなく、人の意志への深い敬意が込められているように感じます。商売も同じではないでしょうか。論理的な分析や市場データという「光」のような正確さは、もちろんとても大切です。けれど、誰も見たことのない未来を切り拓き、困難な壁を突破する力は、理屈を超えた「こうありたい！」という強い願いから生まれるものだと思います。希望は商売をする上での大きな原動力ですが、また商売を通じて人々に希望を届けたいという思いも、同じくらい大事にしていきたいと思うこの頃です。



トナりの本棚

【移動する人はうまくいく】

累計 1100 万部もの本を世に送り出してきた編集者・長倉顕太の著書。移動力により人生が好転する方法が紹介されているため挑戦してみたい一冊です。



船越税理士法人

〒620-0054

京都府福知山市末広町 1-1-1 中川ビル 3 階

TEL:0773-22-3708 FAX:0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: info@f-office301.com

皆様のご感想をお待ちしております◎◎◎◎◎◎